

A区分・C区分共通
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

別添	なし
----	----

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

応募区分(応募する区分を選択してください。)

応募区分	A区分
------	-----

複数応募の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	無	応募総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	フジサンシズオカコウキョウガクダン		団体ウェブサイトURL	
	公益財団法人富士山静岡交響楽団		https://www.shizukyo.or.jp/	
代表者職・氏名	理事長 岩崎清悟			
制作団体所在地	〒	422-8072	最寄り駅(バス停)	小黒3丁目南部体育館前
	静岡県静岡市駿河区小黒2-9-10			
電話番号	054-203-6578			
ふりがな 公演団体名	フジサンシズオカコウキョウガクダン		団体ウェブサイトURL	
	富士山静岡交響楽団		https://www.shizukyo.or.jp/	
代表者職・氏名	理事長 岩崎清悟			
公演団体所在地	〒	422-8072	最寄り駅(バス停)	小黒3丁目南部体育館前
	静岡県静岡市駿河区小黒2-9-10			
制作団体 設立年月	1988年11月			
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等	
	理事長 岩崎清悟 専務理事 宮澤敏夫		理事:19名 監事:2名 事務職員:9名 楽団員:44名 楽団員はオーディションを受け、試用期間を経て入団	
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く		本事業担当者名	前田衛 佐生豊
経理処理等の 監査担当の有無			経理担当者	中田健
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	sasou@shizukyo.or.jp			

<p>制作団体沿革・ 主な受賞歴</p>	<p>1988年静岡県内在住の音楽大学を卒業した演奏家36名によって「静岡県にプロオーケストラを」を合言葉に結成し、同年11月20日”静岡市民芸術祭”に参加する。その後準備を重ね、1991年11月26日「静岡室内管弦楽団」として第一回定期演奏会を開催。同時に後援会組織を発足。 1994年4月25日音楽監督に堤俊作氏を迎え、「静岡交響楽団」と改称し、プロの音楽団体としての活動を本格化させる。 2003年4月23日後援会組織を解散し、「特定非営利活動法人静岡交響楽団」として設立認証を受けスタート。 2020年11月30日「特定非営利活動法人静岡交響楽団」の事業のみを継承し、「特定非営利活動法人浜松フィルハーモニー管弦楽団」と合体して「一般財団法人富士山静岡交響楽団」としてスタートする。 2022年4月1日公益財団法人の認定を受け、「公益財団法人富士山静岡交響楽団」としてスタート、現在に至る。 2022年6月7日「特定非営利活動法人静岡交響楽団」を解散する。 2024年6月 公益社団法人 日本オーケストラ連盟 正会員として承認される 静岡県内唯一の常設プロオーケストラとして、定期演奏会、企業協賛特別演奏会を始め、まちかどコンサート、病院、老人福祉施設、こども園などへのアウトリーチ、また学校向けの音楽鑑賞教室など、大小合わせた演奏会は年間150回を数える。 オフィシャルパートナー27社 法人会員82社</p>		
<p>学校等における 公演実績</p>	<p>2018年23校 2019年 37校、2020年 18校、2021年 24校 2022年 静岡県内 21校 千葉県・香川県・徳島県 各1校 計24校 2023年 静岡県内 20校 神奈川県・愛知県・埼玉県等 県外 7校 計27校 その他学校主催、地域主催の鑑賞教室 6公演 2024年 学校訪問型オーケストラ鑑賞教室 静岡県内 22校 学校巡回公演 静岡県・神奈川県・岐阜県・京都府 8校 計30校 その他の鑑賞教室 ●「ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート」 (富士市内の小学5年生を対象とした鑑賞教室／富士市主催) ●「三島市立中学合同鑑賞教室」 (三島市内中学生を対象とした鑑賞教室／静岡県主催) ●「清水町合同鑑賞教室」 (清水町内全中学生を対象とした鑑賞教室／清水町主催) ●「オーケストラを聴こう 小中学生のための名曲コンサート」 (静岡市内小学3年生～中学3年生を対象とした鑑賞教室／静岡市主催) ●「第24回こども音楽鑑賞教室 こんにちはオーケストラ」 (浜松市内小学5年生を対象とした鑑賞教室／浜松市主催)</p>		
<p>特別支援学校等における 公演実績</p>	<p>2018年2校 2019年3校 2020年1校 2021年2校 2022年 静岡県内 2校 2023年 静岡県内 2校 訪問校:知的障害特別支援学校、聴覚特別支援学校、肢体不自由特別支援学校</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>無</p>	
	<p>※公開資料有の場合URL</p>		
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>	
<p>PW:</p>			

別添	あり
----	----

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 富士山静岡交響楽団】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○

企画名	富士山のおもとから こんにちは！ 富士山静岡交響楽団 ファーストオーケストラコンサート			
-----	--	--	--	--

企画のねらい	多くの児童・生徒さんにとって本公演は「初めてのオーケストラ鑑賞」の場になるかもしれません。一度は耳にしたことのある曲、音楽の教科書に載っている曲、初めて聞くけどオーケストラってすごい！と感じてもらえる曲を中心に、「実はオーケストラって日常に溢れている身近なものなんだ！」という気づきを提供することをねらいとしています。また、共演体験を通じて「音楽を奏でる楽しさを感じること」、「演奏者側になることで音楽の“見え方”が変わること」を体感してもらいたいと考えています。			
--------	--	--	--	--

演目概要・演目選択理由	別添			
-------------	----	--	--	--

児童・生徒の参加又は体験の形態	<p>1.指揮者体験:ワークショップで練習した内容をもとにフルオーケストラで実演。3名程度の選抜で体験。</p> <p>2.打楽器共演:歌劇『カルメン』前奏曲をシンバル・バスターンといった楽器を演奏して、リズムに合わせて演奏する体験をします。選抜した生徒がオーケストラの中に入って共演。ほか児童・生徒は自分の席で拍手又は自分の体をたたき等して参加。</p> <p>3.合唱共演/器楽共演:4曲ほどの合唱共演の候補曲の中から選んで共演。またはリコーダー・吹奏楽部の方と器楽共演。共演曲は学校様と相談して決定します。</p> <p>4.校歌共演:オーケストラ用に編曲された校歌をオーケストラをバックに合唱。全児童・生徒参加。事前に開催されるワークショップで練習した事とつながりを持たせる共演・体験プログラムを多く取り入れています。</p>			
-----------------	---	--	--	--

児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	制限なし
		鑑賞人数目安	400名

本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>小学校プログラム</p> <p>演奏会のオープニング！</p> <p>1. ロッシーニ/歌劇『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍の行進」</p> <p>オーケストラの楽器を知ろう</p> <p>2. 文部省唱歌/ふじの山～子どものための楽器紹介～</p> <p>音楽で表現してみるとこんなに面白い！</p> <p>3. アンダーソン/シンコペーテッド・クロック</p> <p>4. ヨハン・シュトラウス2世/ポルカ「雷鳴と稲妻」</p> <p>華やかなバレエ音楽を聴いてみよう</p> <p>5. チャイコフスキー/バレエ『眠れる森の美女』より「ワルツ」</p> <p>----- 休憩 (15分) -----</p> <p>運動会やテレビでもよくつかわれるあの曲！</p> <p>6. オッフェンバック/喜歌劇『天国と地獄』より「カンカン」</p> <p>【指揮者体験コーナー】わたしも今日からマエストロ！？</p> <p>7. ブラームス/ハンガリー舞曲 第5番</p> <p>【打楽器体験コーナー】オーケストラと共演しよう♪</p> <p>8. ビゼー/歌劇『カルメン』より「トリアドール」</p> <p>世界にひとつだけ！みんなの校歌をプレゼント</p> <p>9. 各校の校歌をみなさんと一緒に歌います</p> <p>オーケストラをたっぷり堪能しよう</p> <p>10. エルガー/行進曲「威風堂々」第1番</p> <p>ENC. ヨハン・シュトラウス/ラデツキー行進曲</p>	<p>中学校プログラム</p> <p>演奏会のオープニング！</p> <p>1. アンダーソン/舞踏会の美女</p> <p>オーケストラの楽器を知ろう</p> <p>2. 文部省唱歌/ふじの山～子どものための楽器紹介～</p> <p>弦楽合奏を聴こう</p> <p>3. グリーグ/組曲『ホルベアの時代より』より「前奏曲」</p> <p>【指揮者体験コーナー】わたしも今日からマエストロ！？</p> <p>4. ブラームス/ハンガリー舞曲 第5番</p> <p>みんなでオーケストラと共演しよう♪</p> <p>5. 合唱または器楽合奏にて生徒さんとの共演</p> <p>----- 休憩 (15分) -----</p> <p>オーケストラで交響曲を堪能♪</p> <p>6. ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界より」より第2楽章</p> <p>音楽で表現してみるとこんなに面白い！</p> <p>7. ヨハン・シュトラウス2世/ポルカ「雷鳴と稲妻」</p> <p>演奏会の最後はみんなの校歌をプレゼント</p> <p>8. 各校の校歌をみなさんと一緒に歌います</p> <p>華やかなバレエ音楽を聴いてみよう</p> <p>9. チャイコフスキー/バレエ『眠れる森の美女』より「ワルツ」</p> <p>ENC. ヨハン・シュトラウス/ラデツキー行進曲</p>
	両プログラム 公演時間(休憩15分込) 80 分	

<p>出演者</p>	<p>指揮者:松川 智哉、米田 寛士 コンサートマスター:大森 潤子、對馬 佳祐、東海 千浪、西尾 恵子 管弦楽:当団楽団員(別添)とエキストラ奏者 ※スケジュールの都合により、変更となる可能性があります。</p>																				
<p>演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名</p>	<p>別添</p>																				
<p>本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む</p>	<table border="0"> <tr> <td>出演者:</td> <td>55</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ:</td> <td>10</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>合計:</td> <td>65</td> <td>名</td> </tr> </table>	出演者:	55	名	スタッフ:	10	名	合計:	65	名	<p>運搬</p>	<table border="0"> <tr> <td>積載量:</td> <td>2</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td>車長:</td> <td>6</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>台数:</td> <td>1</td> <td>台</td> </tr> </table>	積載量:	2	t	車長:	6	m	台数:	1	台
出演者:	55	名																			
スタッフ:	10	名																			
合計:	65	名																			
積載量:	2	t																			
車長:	6	m																			
台数:	1	台																			

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無	前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	8:30	8:30~10:30	13:10~14:30	15分	14:30~15:30	15時30分

※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。

本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期について は、採択決定後に確認し ます。(大幅な変更は認め られません)	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月
	10日	9日		
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。		計	19日

【本公演】オーケストラ演奏



【本公演】打楽器体験



【本公演】校歌共演



公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出がわかる写真)

※採択決定後、図面等の提出をお願いします。

【本公演】指揮者体験



【ws】アンサンブル



著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名	
	該当事項がある場合	権利者名 作曲者、出版社	許諾確認状況	採択後手続き予定

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

【公演団体名 富士山静岡交響楽団 】

ワークショップのねらい	本公演実施前にオーケストラや楽器、楽曲についての解説を行うことで、限られた本公演の時間に鑑賞・体験を多く取り入れるとともに、事前に楽曲の仕組みや制作背景、作曲者等についての理解を深めることで、本公演時に聴きどころや情景を意識して鑑賞していただくことを目的とします。 また、プロの奏者が本公演よりも近い距離で演奏・楽器の仕組みの解説を行うことで、楽器・クラシック音楽を身近に感じていただき、コンサートの敷居を下げることも合わせて目的とします。		
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	1クラス～1学年程度 実施会場に収容できる人数
ワークショップ実施形態及び内容	1時限分(小学校45分・中学校60分)を2回実施します。 オーケストラや楽器の仕組みについてや、 本公演の曲目の作曲家や時代背景・曲の仕組みについてを 演奏を交えながら解説し、本公演に向けての学びを深めていただきます。 どの楽器が来るかは当日のお楽しみ！		
その他ワークショップに関する特記事項等	夏場の実施が予想されるため、視聴覚室や音楽室等、空調の効く会場を推奨します。 準備・リハーサルのために1時限分、実施のために2時限分の計3時限分の会場の確保をお願いします。 実施時間については午前だけの3・4時限目でも、昼食を跨ぐ4・5時限目でも問題ございません。 参加する学年・クラスにも制限はありません。会場に入る人数であれば参加可能です。		

別添	なし
----	----

本事業への応募理由

【公演団体名

富士山静岡交響楽団

】

①本事業に対する取り組み姿勢

富士山静岡交響楽団は2020年浜松フィルハーモニー管弦楽団と合体し、2022年4月より公益財団法人の認可を受け、2024年6月には公益社団法人 日本オーケストラ連盟 正会員として承認され名実ともに静岡県を代表するオーケストラとなりました。「良い音楽を地域に」を当楽団の使命とし、静岡県内外での演奏会を小さな編成からフルオーケストラまで幅広く開催しています。また、社会貢献活動に力を入れて取り組んでおり、青少年向けの演奏会やファミリーコンサートを多く開催しています。また、学校での鑑賞教室の開催は本事業のみならず、静岡県内での事業も含め年間40公演を実施しています。

生活地域や家庭環境の違いにかかわらず、子どもの頃から多様な文化に出会い、体験する機会づくりは私たちプロ・オーケストラの責務と考えています。子どもの頃に本物の文化に出会うことで豊かな心を育むとともに、生涯にわたり芸術文化を尊重し愛する人材育成を目標とし、質の高いオーケストラの演奏と音楽体験を提供していきます。

②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫

今までに体育館で鑑賞教室を実施してきた経験やノウハウを活かし、各学校のニーズや状態に合わせて教育現場に寄り添った鑑賞教室を実施いたします。日々の業務が多忙な先生方のご負担にならないよう、事前の打ち合わせはワークショップ訪問時に行い、本事業を初めて開催する学校にも端的で分かりやすい説明に努めます。開催準備のために学校にご協力いただく準備は必要最低限に抑えます。

開催時間の調整が難しく午前中の開催を希望される学校へは、前日に会場設営をさせていただき、できる限り学校の希望に沿うよう配慮して調整いたします。

予定の調整、確保が難しくなるワークショップを、45分間複数回・1クラス～1学年程度の規模で実施することで、学校の予定を大幅に崩すことなく実施して頂けます。

また、会場を体育館ではなく音楽室や視聴覚室の特別教室に設定することで、他の授業の妨げになりにくだけでなく、暑さ対策も並行しながら実施させていただきます。

本事業に対する
取り組み姿勢、および
効果的かつ円滑に実施
するための工夫

別添 ※別添は1企画につき3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先	No.2	【公演団体名	富士山静岡交響楽団】
出演者	<p>富士山静岡交響楽団 メンバー</p> <p>1st ヴァイオリン 岡田恵里 小川亜希子 加藤悠希 橋本知歩 対馬裕美 舟山 奏 増田訓子 山村妙子</p> <p>2nd ヴァイオリン 井柳葉月 近藤由理 酒井静香 中山智子 三浦文路 山本実希</p> <p>ヴィオラ 川口さくら 坂口昂平 鈴木香奈江 角田峻史 寺田さくら 山寄優樹</p> <p>チェロ 生駒宗煌 土山如之 館野真梨子</p> <p>コントラバス 清 祐介 方壁さをり 山西貴久</p> <p>フルート 井畑志保 中嶋めぐみ</p> <p>オーボエ 篠原拓也 高橋早紀</p> <p>クラリネット 渡辺繁弥 塚本陽子</p> <p>ファゴット 岡本あけみ 東 実奈</p> <p>ホルン 柳谷 信 阿部華苗 森田めぐみ</p> <p>トランペット 守岡未央</p> <p>トロンボーン 中川亜美 鶴田 陸</p> <p>バストロンボーン 星野和音</p> <p>ティンパニ 久保 創</p> <p>パーカッション 山田祐将 山西由里</p> <p>他エキストラの出演あり</p>		

リンク先	No.2	【公演団体名 富士山静岡交響楽団 】
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名		<p>松川 智哉 (指揮者・まつかわともや)</p> <p>洗足学園音楽大学音楽学部作曲コースを経て、東京藝術大学音楽学部指揮科卒業、同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程修了。2022年度より、セントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクター。2019～2021年、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員。これまでに指揮を尾高忠明、高関健、ダグラス・ボストック、川本統脩の各氏に、作曲・音楽理論を久行敏彦氏にそれぞれ師事。これまでに、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、芸大フィルハーモニア管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、富士山静岡交響楽団、セントラル愛知交響楽団、大阪交響楽団他を指揮。現在、オーケストラ、吹奏楽、合唱の指揮者として幅広く活動する他、オペラの副指揮者として多数の公演に参加。</p>
		<p>米田 覚士 (指揮者・よねださとし)</p> <p>2020年東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。在学中に安宅賞受賞。これまでにピアノを伊藤典子、友光将司、長瀬賢弘、打楽器を大山史子、ソルフェージュを青木省三、田村修平、指揮法を小田野宏之、高関健の各氏に師事。</p> <p>2021年に、第19回東京国際音楽コンクール(指揮)に入選。以降、札幌交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、愛知室内オーケストラ、富士山静岡交響楽団、大阪交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、東京混声合唱団などのほか、近時ではBBC Proms JAPANにて角野隼斗、NAOTOの各氏と共演し、好評を博す。</p>
	<p>大森 潤子 (コンサートミストレス・おおもりじゅんこ)</p> <p>東京藝術大学を首席で卒業後、同大学院修士課程、パリ国立高等音楽院大学院ソロ科、室内楽科を修了。田中千香士、清水高師、R・バスキエの各氏に師事。</p> <p>藝大にて安宅賞受賞。第63回日本音楽コンクール第2位。第12回ドゥエ国際コンクール第2位大賞。第10回日本室内楽コンクール第1位。第3回パリ・ADAMI財団コンクール優勝に伴い名器を貸与され、財団アーティストとして活動する。日仏の主要音楽祭、ベネズエラの音楽祭に招かれ、NHK-FM、仏国営ラジオ等に出演。ソリストとして藝大フィル、東京フィル、仙台フィル、札幌、静響と共演している。</p> <p>2010年、東京と札幌でイザイ無伴奏ソナタ全曲演奏会を開催。2015年、フォンテックよりCD「Zephyr-そよ風」をリリース。2008年より札幌・北星学園大にて、バッハの無伴奏ソナタとパルティータによる演奏会を続けている。</p> <p>2006年より2017年まで札幌交響楽団首席奏者を務める。</p> <p>現在、富士山静岡交響楽団ゲストコンサートマスターのほか、東京藝術大学非常勤講師。地域創造、フコク生命アーティストとして多くのアウトリーチ活動も行っている。</p>	<p>對馬 佳祐 (コンサートマスター・つしまけいすけ)</p> <p>東京芸術大学を経てパリ国立高等音楽院ヴァイオリン科を首席で卒業。同音楽院修士課程室内楽科修了。</p> <p>江藤俊哉ヴァイオリンコンクール第1位。フランス・バッハ国際音楽コンクール第1位。リヨン国際室内楽コンクール・デュオ部門にて最優秀現代曲賞受賞。ルーマニア国際音楽コンクールにてグランプリ(全部門最優秀賞)受賞。Music Dialogue デュオ・プロジェクトにて最優秀賞。月見の里室内楽アカデミー講師。</p> <p>日本、フランスを中心に各地でコンサートマスター、首席奏者として客演。NHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』挿入音楽にてソロ演奏を務める。</p> <p>玉井菜採、田中千香士、ジェラルド・プーレ、ボリス・ガルリツキー、室内楽を上田晴子の各氏に師事。ヴィルタス・クワルテットメンバー。</p>

リンク先	No.2	【公演団体名 富士山静岡交響楽団 】
演目選択理由	<p>小学校プログラム</p> <p>1. ロッシーニ／歌劇『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍の行進」 日本でも広く知られるクラシック音楽作品の1つ。トランペットではじまる軽快な音楽は子どもたちに演奏会のはじまりを印象づけます。小学6年生の音楽鑑賞教材。</p> <p>2. 文部省唱歌／ふじの山～子どものための楽器紹介～ オーケストラで使用される楽器を、静岡の交響楽団ということで「ふじの山」のメロディに乗せて紹介します。杉浦氏の編曲は楽器をひとつずつ取り出してその楽器の音色と機能を聞かせるとともに、木管・金管・弦・打楽器各セクションのアンサンブルも取入れ、各セクションの音色を鮮明にしています。最後には全体のアンサンブルでオーケストラの彩をみせ、全体で13分ととてもコンパクトにまとめられた優れた作品です。</p> <p>3. アンダーソン／シンコペーテッド・クロック 時計の秒針やアラーム音を音楽で表現したユーモアのある曲で、楽しく聞けると同時に楽器で日常で使う身近なものを表現できるという発見につながる曲です。小学1年生の音楽鑑賞教材。</p> <p>4. ヨハン・シュトラウス2世／ポルカ「雷鳴と稲妻」 こちらも雷をモチーフにした音楽で、雷がゴロゴロと雲の中で鳴っている音や、地上に雷が落ちる音をバスドラムやシンバルで表現しており、打楽器をメインにした子どもたちに想像力を膨らませる題材です。</p> <p>5. チャイコフスキー／バレエ『眠れる森の美女』より「ワルツ」 チャイコフスキーの作った「3大バレエ」の中の1曲で、ディズニー映画「眠れる森の美女」中でも「いつか夢で(Once upon a dream)」という歌詞付きの曲として歌われています。オーケストラによるワルツで絢爛豪華な雰囲気を感じられます。</p> <p>6. オッフェンバック／喜歌劇『天国と地獄』より「カンカン」 運動会やテレビ、SNSでもよくつかわれる誰もが知っている曲を生のおケストラで楽しんでいただけます。自然と体がリズムを取ってしまうような軽快で楽しい曲です。</p> <p>7. ブラームス／ハンガリー舞曲 第5番 音楽の緩急や大小を表現しやすい曲です。「自分の指揮で」あるいは「ほかの児童・生徒さんの指揮で」どのようにオーケストラが演奏するのか、変わるのかを体験してもらいます。小学6年生の音楽鑑賞教材。</p> <p>8. ビゼー／歌劇『カルメン』より「トレアドール」 オペラの中でも最も有名で、どこをとっても名曲ぞろいな作品を、シンバル・バスドラムといった楽器や自分の体を「打楽器」にして、オーケストラと一緒に共演します。オペラの中の有名な主題が組み合わさって演奏され、パーカッションしながらでも曲に合わせやすい曲を選び、合奏する喜びを味わっていただけます。</p> <p>9. 各校の校歌をみなさんと一緒に歌います いつもはピアノ伴奏で歌っている校歌をオーケストラ用に編曲した伴奏で合唱共演します。編曲した伴奏でいつもと違う雰囲気での校歌は、感動していただくと確信しています。</p> <p>10. エルガー／行進曲「威風堂々」第1番 演奏会の最後はオーケストラの迫力あるサウンドを全身で体感してもらいたいと思い選曲しました。威風堂々の重厚さや旋律の美しさを肌で感じて小学6年生の音楽鑑賞教材。</p>	

リンク先	No.2	【公演団体名 富士山静岡交響楽団 】
演目選択理由	<h2>中学校プログラム</h2>	
	<p>1. アンダーソン／舞踏会の美女 シンコペーテッド・クロックやワルツィング・キャットなどを作曲したアンダーソンのワルツで、きらびやかな音楽は子どもたちに演奏会の始まりを期待させます。</p> <p>2. 文部省唱歌／ふじの山～子どものための楽器紹介～ オーケストラで使用される楽器を、静岡の交響楽団ということで「ふじの山」のメロディに乗せて紹介します。杉浦氏の編曲は楽器をひとつずつ取り出してその楽器の音色と機能を聞かせるとともに、木管・金管・弦・打楽器各セクションのアンサンブルも取入れ、各セクションの音色を鮮明にしています。最後には全体のアンサンブルでオーケストラの彩をみせ、全体で13分ととてもコンパクトにまとめられた優れた作品です。</p> <p>3. グリーグ／組曲『ホルベアの時代より』より「前奏曲」 ヴィヴァルディの四季や、アイネ・クライネ・ナハトムジークといった学校で鑑賞する弦楽合奏とは少し違った弦楽合奏を聞いてもらいたいと考え選曲しました。リズムカルで爽やかな旋律の曲で、弦楽合奏の新たな魅力を発見することができると思いました。</p> <p>4. ブラームス／ハンガリー舞曲 第5番 音楽の緩急や大小を表現しやすい曲です。「自分の指揮で」あるいは「ほかの児童・生徒さんの指揮で」どのようにオーケストラが演奏するのか、変わるのかを体験してもらいます。</p> <p>5. 合唱または器楽合奏にて生徒さんとの共演 ピアノの伴奏とは違ったオーケストラによる伴奏で全校合唱の共演を行います。オーケストラ伴奏での合唱は子供達で夢の世界へ導いてくれる素晴らしい体験となることでしょう。 器楽合奏（リコーダー・吹奏楽部等）での共演かどちらかをお選びください。 (合唱共演候補曲例 1.マイ・バラード 2.LET'S SERACH FOR TOMORROW 3.心の瞳 4.夢の世界)</p> <p>6. ドヴォルザーク／交響曲 第9番「新世界より」より 第2楽章 交響曲のなかでもっとも有名な曲のひとつをお聞きいただけます。この第2楽章は「家路より」として日本でも非常になじみのある曲で、イングリッシュホルンの心地よい音色が特徴です。</p> <p>7. ヨハン・シュトラウス2世／ポルカ「雷鳴と稲妻」 雷をモチーフにした音楽で、雷がゴロゴロと雲の中で鳴っている音や、地上に雷が落ちる音をパストラムやシンバルで表現しており、打楽器をメインにした子どもたちに想像力を膨らませる題材です。</p> <p>8. 各校の校歌をみなさんと一緒に歌います いつもはピアノ伴奏で歌っている校歌をオーケストラ用に編曲した伴奏で合唱共演します。編曲した伴奏でいつもと違う雰囲気での校歌は、感動していただくと確信しています。</p> <p>9. チャイコフスキー／バレエ『眠れる森の美女』より「ワルツ」 チャイコフスキーの作った「3大バレエ」の中の1曲で、ディズニー映画「眠れる森の美女」中でも「いつか夢で (Once upon a dream)」という歌詞付きの曲として歌われています。オーケストラによるワルツで絢爛豪華な雰囲気を感じることができます。</p>	